

## 第4次多治見市情報化計画の策定経緯と概要について

### 1. 経緯

本市の計画を定める最上位計画である第7次総合計画の後期計画が令和2年度から始まることに伴い、併せて、令和2年度から5年度までの4か年を計画期間とした第4次情報化計画を策定している。

現在、第4次計画の各施策を実行しており、毎年度末に進捗管理を実施し、報告している。

### 2. 情報化計画の計画期間について

第4次計画から計画期間を4年間とし、多治見市の最上位計画である総合計画と期間を合わせている。

### 3. 第3次計画実施施策の評価と第4次計画への課題

第3次計画から第4次計画への主な課題は次の通り。

- ア. ホームページの周知と情報鮮度の確保
- イ. SNS等の情報発信媒体の周知と適切な情報発信媒体の選択
- ウ. 災害発生前及び発生時の情報伝達の多重化
- エ. ソーシャルエンジニアリング<sup>※1</sup>等に対する職員の意識の向上

(※1: 人の心理的な隙や行動のミスによって情報を搾取する方法)

- オ. 職員の情報リテラシー、PCスキル向上
- カ. マイナンバーの利活用のための情報収集
- キ. AI(人工知能)、RPA(ロボティック・プロセス・オートメーション<sup>※2</sup>)の活用による業務効率化の検討
- ク. 市民に対する正しい知識の周知・啓発、高齢者に対する情報提供の拡充

(※2: これまで人間が行ってきた定型的なパソコン操作をソフトウェアのロボットにより自動化するもの)

### 4. 第4次計画の概要

第2次、第3次と継続して計画の柱としてきた「にぎわいと活力」「安全・安心」「行政運営の効率化」という政策の柱を引き継ぎつつ、基本方針・基本施策を策定。計画期間は第7次総合計画にあわせ4か年とした。

#### (1) 計画期間

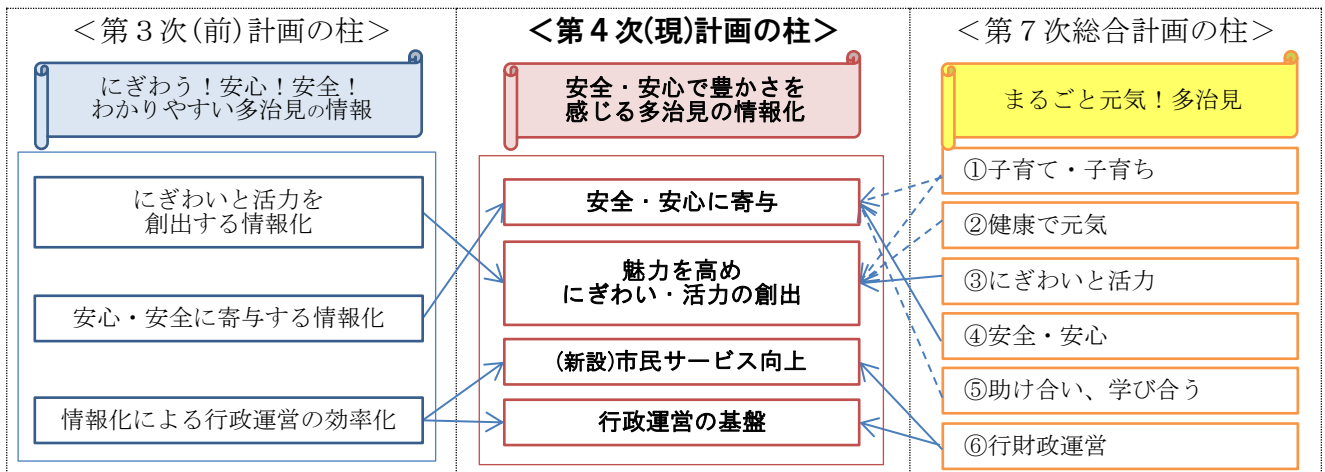
令和2年度から令和5年度までの4年間

#### (2) 基本方針

安全・安心で豊かさを感じる多治見の情報化

(3) 基本施策－政策の柱－

- ① 安全・安心に寄与する情報化
- ② 魅力を高めにぎわいと活力を創出する情報化
- ③ 市民サービスを充実させる情報化
- ④ 行政運営の基盤を支える情報化



4. 第5次計画の策定に向けて

第4次計画が令和5年度をもって終期を向かうため、令和5年度に次期計画(第5次計画)の策定を行う。

(1) 計画の期間

令和6年度から令和10年度とする。

(2) 策定方法

- ① 情報課が事務局となって計画を策定する。
- ② 庁内各課から課題等をヒアリングする。
- ③ 情報化に係る市民アンケートを実施する。
- ④ 庁内ワーキンググループを立ち上げ、内容の検討を行う。
- ⑤ 地域情報化推進懇談会で内容の検討を行う。
- ⑥ 都度、情報化推進会議(庁内会議)に諮り内容を検討する。
- ⑦ 計画策定にあたって、外部業者に策定支援業務委託を行う(入札を予定)。

(3) スケジュール案

- 8月頃 キックオフ(現状分析・第5次計画の方向性確認・アンケート案検討等)
- 9月頃 市民アンケート実施
- 10月頃 アンケート結果分析・第4次計画評価・第5次計画骨子検討)
- 1月頃 計画素案検討
- 2月頃 パブリックコメント(計画素案)
- 3月 計画策定